

(参考) 応募手順

- 1 応募論文を作成する。
 - 1.1 捏造・改ざん・盗用などの研究不正と疑われることのないように十分ご注意ください。
 - 1.2 書式はゼミ等で統一されている場合はそのまま投稿できます。統一された書式がない場合は、行動経済学会学会誌「行動経済学」投稿規定に従ってください。
 - 1.3 参考文献リストや図表番号に遺漏がないことをご確認ください。

- 2 申込書を作成する。
 - 2.1 申請書・推薦書は PDF フォームをそのままメール添付して送信することも、PDF フォームの送信機能を使って送信することもできます。どちらで送信しても構いません。
 - 2.2 行動経済学会に入会申請中の場合は「申請中」に✓してください。
 - 2.3 共著の場合は、応募する旨を共著者全員が同意している必要があります。

- 3 推薦書を作成する。
 - 3.1 申請書・推薦書は PDF フォームをそのままメール添付して送信することも、PDF フォームの送信機能を使って送信することもできます。どちらで送信しても構いません。
 - 3.2 指導教員に推薦文への入力を依頼してください。

- 4 提出する。
 - 4.1 宛先に受付メール(submit@ryohei.info)を、CC に指導教員メールアドレスを入力し、メールで送信してください。
 - 4.2 メールのはじめの件名は「第 1 回行動経済学会学生論文コンテスト応募申込」としてください。
 - 4.3 メールに添付するファイルは次の 2 点です。
 - 4.3.1 申込書・推薦書(PDF)
 - 4.3.1.1 ファイル名を「応募者名_申込書・推薦書.pdf」などとしていただけると大変助かります。
 - 4.3.2 論文(A4, PDF)
 - 4.3.2.1 ファイル名を「応募者名_論文名.pdf」などとしていただけると大変助かります。
 - 4.4 ファイルサイズが大きく、メール添付できない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

- 4.5 メールを送信しますと、自動的に受領メールが届きます。届かない場合は提出できていない可能性がありますので、受付メールアドレス(submit@ryohei.info)をご確認ください。
 - 4.6 複数回送信された場合は、最新のファイルを提出ファイルとみなします。
- 5 第1次審査の結果を受け取る
 - 5.1 2月26日(月)にメールにて第1次審査結果を公表します。
 - 5.2 第1次審査結果にて発表対象者となった場合は、3月1日にビデオ会議システムによる発表を行います。
 - 5.3 発表者は、発表に向けて準備を進めて下さい。
- 6 発表資料送付
 - 6.1 スライド資料等の発表資料がある場合は、2月28日(水)13:00までに(提出メールアドレス)宛に資料を送付してください。
- 7 発表
 - 7.1 発表順は第1次審査結果のメールに記載します。
 - 7.2 自分の発表順の2発表前からビデオ会議システムで入室し、音声を切って待機してください。
 - 7.3 スライド資料やポスターなどは、事前に映りを確認して臨んでください。
 - 7.4 音声や映像が正しくやりとりできることを、事前に確認して臨んでください。
 - 7.5 発表が終了したら速やかにビデオ会議システムから退室してください。
- 8 結果発表
 - 8.1 選考結果は3月1日(木)14:30頃にメールにて発表します。
- 9 雑誌掲載準備
 - 9.1 受賞論文は行動経済学会学会誌「行動経済学」に掲載されます。
 - 9.2 受賞論文の著者は、「行動経済学」の編集部からの指摘に従って、投稿規程に沿った書式に論文を修正してください。

【重要日程】

- | | |
|-----------|-----------------|
| 応募期間： | 2月8日～22日(木) |
| 応募締め切り： | 2月22日(木)13:00 |
| 1次審査結果発表： | 2月26日(月)(メールにて) |
- *発表時間等についても通知します。

発表資料送付締切： 2月28日（水）13:00
発表： 3月1日（木）10:00～13:30
結果発表： 3月1日（木）14:30頃(メールにて)

問い合わせ先

行動経済学会若手ワーキンググループ

林 良平（学生論文コンテスト担当）

pey@ryohei.info